

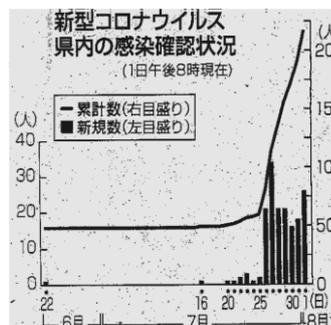


山西小学校便り

山西っ子

《なかよく・かしこく・たくましく》

先週末までの五日間で
児童三名を含む一〇〇
名を超える感染確認が
ありました。



令和2年8月3日(月) no.17 文責：上田

1日(土)は、全国で新型コロナウイルスの新規感染者が1536人(国内累計25506人)、熊本県下では26人(累計217人)と報じられました。“過去最多を更新”と報じられるたびに強い危機感を覚えます。県内の学校においても、児童生徒や教職員、関係者やその家族に感染が確認されており、急遽、30日には「新型コロナウイルス感染症対策の徹底について」文書を発出しました。夏季休業中ですが、子どもたちはもちろんご家族で感染予防策を講じていただきますよう重ねてお願いします。

終業式 子どもたちの成長を実感

7月31日(金)、1学期の終業式を校内放送で行いました。各学年代表による作文発表では、学校教育目標の『なかよく(心優しく思いやりのある子)』『かしこく(深く考え、表現する子)』『たくましく(体を鍛え、粘り強い子)』を自分の目標として具体的に取り組んだ様子が紹介されました。「みんなとあそぼうと声かけした」「大きな声での発表を頑張った」「2学期も早寝するようにしたい」「学級目標に近づけるように頑張りたい」など、自分の学習や生活を振り返り、成長を実感できた子どもの様子が伝わってきました。



この1学期、毎朝の登校指導で「おはようございます」とあいさつする子どもたちの声が大きくなったことや下駄箱の靴がきちんと並ぶようになったことなども、私には喜びです。そして、コロナ禍で様々な不自由もあったと思いますが、元気に過ごしてくれたことが何よりの喜びです。実は、昨年5月以来、欠席者のない日はありませんでしたが、今学期6月の学校再開以降に、3日全員登校の日がありました。夏休みも事故等にあわず元気に過ごしてくれることを願っています。

支援物資の第2便が球磨へ

3日(月)、県南部豪雨支援の第2便を竹下教育長らに球磨教育事務所に搬送していただきました。1日には、被災から一月が経ちやっと孤立集落がなくなったと報道されていましたが、甚大な被害に被災地の子どもたちも不安な気持ちでいることだろうと思います。本校からの支援物資が少しでも役立てば幸いです。ご協力、本当にありがとうございました。

